
エンドレス ストーリー 『もし』

利瀬 時夜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

エンドレス ストーリー 『もし』

【Nコード】

N5032Z

【作者名】

利瀬 時夜

【あらすじ】

『もし』 主人公になれるのなら、世界を救いたい。

『もし』 主役になれるのなら、君を護りたい。

『もし』 最強ならば、齒向かう全てを壊したい。

あの日を境に、少年の人生は二百七十度急変する事となる。

子供を車から救って他界と言う、珍しく活躍した少年 如月和人は三途の川へ。其処から天国へ、行くはずだったのだが 其処で和人は自称神様と出逢う。この神様との出逢いが、和人の人生を大きく変えたのだった。

「君、主人公になってみないかい？」

その問い。甘美な響き。そして幕開けたのは和人の物語。

異世界？エルディアンテ？に転生召喚された和人を待っていたのは、RPG宜しくの世界所か、最悪な世界。戦争も巻き起これば、奴隷制度何てのも存在する。人種差別がある国もあれば、小さな紛争が巻き起こり続ける国もある。そんな世界の中で、和人は何を見付け、何を掴み、何を得るのか。これは和人による和人らしい和人の物語。異世界トリップ主人公最強系物語此処に開幕、乞うご期待

不定期更新、更新遅延です。R15程度の性描写や残酷な表現が登場します。苦手な方は即座にバックブラウザ。大丈夫な方は右手に珈琲でも持ちながら暇潰しにお読み下さい。それではどうぞ

物語主要用語紹介（前書き）

はい、どうも。

何故か此処に出来上がったこの物語。

何と今までにない作品を、ですって。

どうなるんでしょうか？

では、新作をどうぞ

物語主要用語紹介

『エルディアンテ』

主人公の召喚された異世界。

合計六大陸に分裂しており、それぞれがそれぞれで役割をこなしている。

? 東方大陸

? 西方大陸

? 北方大陸

? 南方大陸

? 中央大陸

? 浮遊大陸

何処の領域にも納まらないのが浮遊大陸で、周期をかけて世界を巡っているのだと言う。

十年に一度世界に勇者が召喚される事となっており、丁度主人公は十年目で召喚されたのだと言う。主人公は東方大陸に召喚される事となる。

『第六血盟』と呼ばれる大陸を司る頂点達の集まる集会もあり、これに出席するのは皆『司界者^{ルシア}』と呼ばれる者達だけである。『司界者』は百年に一度の割合で交代が為され、『司界者』の力は軍神と呼ばれる召喚獣をも一撃で殺す力を持つと言う。

『マテリアル・ワールド』
『物質世界』

地球の、それも人間界を指す言葉。

物質や法則で完全支配された世界の事を指す単語。

十年に一度、勇者として召喚する為の媒体でもある。

『ルシア・デルエート・アティブネス』
『司界者介入禁止令』

司界者を決して戦争に介入させはならないと言う皆で決定した法

律。

破った者には神の鉄槌と言つ恐ろしき罰が待っていると云う。神の鉄槌は天上の裁きと言つ話もあり、天上の裁きを受けた者は欠片一つも残らず消え去る運命とも言われている。

『魔力』

常人には不可能な手法や結果を実現する力の源。自然界に満ち溢れており、精霊の力とも呼ばれている。

『魔法』

魔力を媒体として発動する超常的克神秘的な力。基本的に黒魔術と白魔術に大分類されるが、この分類は便宜的な物で、実際時魔術や空間魔術等も存在するため数は不明とも言える。

文化文化、居場所居場所で魔術発動条件は違い、それが自然界の精霊に干渉する事で発動する魔術と、自然界に干渉するだけで発動するかの違いや、神への祈りや誓い、生贄により発動する犠牲儀式魔法なども民族間では存在したりもする。一般的に魔法は『マジ』や『マジエスタ』と呼ばれ、魔法相殺、魔法発動無効化装置等が今では存在する。『水晶』^{クリスタル}と呼ばれる魔力により生成された魔力の塊を媒体に発動する事も可能。他にも『妙技』や『珍技』、『魔道』や『魔導』とも呼ばれる力でもあるが、それはやはり文化の違いとも言える。

『詠唱』^{スベル}

魔法を発動する際に捧げる言の葉。

長ければ長い程、その魔法の級は高く、威力も大きい。

『技巧能術』^{アーツスキル}

剣術、槍術、弓術、武術、流術を指し、技としてそれを確定する為の能力手段。

魔法を持たない者は、この力を強力化させ、単独でも最前線を戦い抜ける様に日々訓練を怠らないと言う。相当なスキル所持者は最前線でも主力を張れる程。

『王政国家マスケルディア』

通称『王国』。時代の波に飲まれた悲運の国ともされ、伝説にも残る霸王の血統を引く『朱覇』^{しゆは}司界者エルシエアⅡロンⅡスザクがマスケルディア家興したのを発祥とする、由緒正しき国家。霸王の遺産『朱覇の指輪』を代々受け継ぐ三国の一つ。同盟国や属国は多く、関係は概ね良好。一部を除く。人口約3000万人を誇る国家で、エドヴィンと呼ばれる一騎当千にも及ぶ朱天騎士を保有する強国でもある。しかし、建国から350年の時、隣国であった『皇帝国家テンペシア』の滅亡により、領地拡大するもその分、王国を滅ぼし、その領地を全て得ようとする国家との戦争により、第一時期のマスケルディアは滅亡。そして新たにマスケルディアとして建国された現在は概ね関係良好、領土もそこそこと言った状態で存在している。

『皇帝国家エスペンティア』

通称『皇国』。一度帝国に滅ぼされたテンペシアの復興後の姿。消失を遂げた国家とも呼ばれており、もう一つの霸王の血統を引く『碧覇』^{へきは}司界者ラヴニアⅡアスケルⅡゲンブが存在し、霸王の遺産『碧覇の断片』を保有する国家。同盟国と言うか連合国『連合国アスケメディア』の軍を駐留させようとした親アスケメディア派が武装蜂起。この隙に乗じて『帝政国家アルトレスト』軍が侵攻し、内乱状態にあった皇都エスペアを包囲する。だが、それから数日後、謎の大爆発により当時のテンペシアは滅亡した。エスペンティアはテンペシアの残骸を排除する代わりに戦死した者達や罰初に巻き込まれた民間人を供養する儀を行い、皆を納める教会を造り上げた。ヴァスタと呼ばれる第一王子も程無くして戦死する。そしてテンペシアは完全滅亡したと言う。現在エスペンティアの人口は2500万

人弱を持ち、中にはテンペシアの生き残りも存在するらしいが、見た事はないと言う。

『帝政国家アルトレストタ』

通称『帝国』。全土に覇を唱える最強の軍事国家。最後の霸王の血統を引く『黄覇こっほ』司界者エスケアⅡルアⅡビヤツコが存在し、霸王の遺産『黄覇の契剣』を保有する国家。東方大陸の大半を領有する強国で、元は『エスシア連邦』と呼ばれる『アルトレストタ』、『ヴァイツ』、『コーディアンツ』の三大陸に跨る連邦大陸の都市国家の一つに過ぎなかったが、共和制、帝政と政治形態を変える過程で本格的な軍事国家と化し、今やエルディアンテで、一、二を競う大国となった。建国当初から協議制が根付いているため、国内の法制度は先進的克合理的。階級差別や奴隷制度は存在はする物の、市民の生活水準は極めて高い。実力で上の級に上がる事も許可されている。技術大国として発展した国家は、様々な軍事兵器を所持しており、空中浮遊要塞『要塞艦隊コルモア』や『軽巡艦隊シヴァ』、『殲滅要塞ルンフェル』等といった要塞艦隊が多く空中を浮遊している。人口は4000万人と大陸の中ではダントツでもある。

『神徒国家ヴァルエルータ』

通称『神国』。エルディアンテ全土に伝わる宗教、『サステイヴァ教』の聖地。厳密には国家とは言えないが、一応政治形態や軍事形態が整えられている為、国家として扱われている。あくまでサステイヴァ教修行の地である此処は、政治形態が整っているとは言え、其処まで深くなく、教団支援者や多額の寄付金を難民の救済に務めている、どちらかと言えば非政府的機構国家。また、大僧正がマスケルディアとアルトレストタの王位継承に関わる立場に居る事から、ヴァルエルータは国際情勢に対して一定の影響力を持つ。

『学術国家エルグラス』

通称『術国』。覇権を狙う魔法に置いては相当の実力と実戦経験を持つ国家。霸王の血統を引く『蒼覇』司界者スサナⅡエルⅡソウリユウが存在し、霸王の遺産『蒼覇の盟壁』を保有する国家。エルデアンテ大陸のアハト大砂海を越えた先にある西を納める大国。大陸中央に広がる平野部を領土とし、諸氏族の連合体として誕生した国家。国の殆どが魔法を扱える人種で、魔法を所持し、騎士にも立ち向かえ、歯向かえ、戦える部隊を『蒼空魔団』を保有する珍しい国家でもある。覇権を狙う国であるが、アルトレストア帝国との戦争で大敗。現在は劣勢に立たされている。軍国化制度の軍事組織を基本とした国家で、帝政政治形態を持つ。人口は1500万人と少なく、その約過半数が魔法使いである。

『連合国家アスケメディア』

通称『連国』。様々な諸国家群と、諸氏族の連合体として誕生しか国家。霸王の血統を引く『紫覇』司界者マテラⅡリアⅡイズナが存在する、いや、と言うより、存在してくれた珍しい国家。故にこの国家はマテラにより建国された国家とも言え、マテラの『国家を纏める国家』の案から生まれたともされる。解放軍と呼ばれる軍事組織を持ち、人口はおよそ1000万人。その内の三割は解放軍として最前線に立ち続けている。解放軍とは奴隷として扱われる民族人種、国家の解放を狙った外交圧力組織。エルデアンテ全土に解放軍は地下組織として存在するも、アスケメディア程の実力者の集う解放軍は中々存在しない。

『浮遊国家イエシニクリ』

通称『浮国』。危うい自由と解放に浮かぶ中立国家。霸王の血統を引く最後の者『黒覇』司界者マサムネⅡデⅡミハトⅡハバキと呼ばれる最後の血統者を存在させる、霸王の遺産『黒覇の魔晶』を保有する浮遊国家。連邦時代から続く自治的国家で、サスヴァーン侯の手腕に自治問題が掛かっている。現在の元首はレルヤⅡハルⅡサスヴ

アーン七世。魔法の蓄積された水晶の源でもある『魔晶』の産出する唯一の魔晶鉱を保有する。この魔晶鉱も管轄の内であり、無許可の密猟は禁止され、した者には罰が与えられると言う。近代の政治形態は帝国よりで、だが、帝国から人々を解放しようと言う意識は変わらず、解放軍の組織と連絡を密通している。中立の立場から人口800万人での停戦調停と称しつつ、己が国に有利な情報を発表した。その為、現在は中立国家と言うより、王国に良好な関係を築く国家とも言える。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5032z/>

エンドレスストーリー 『もし』

2011年12月17日00時56分発行